

宇治市議会だより

第127号
平成24年12月15日
(2012年)

発行 宇治市議会
〒611-8501
京都府宇治市宇治琵琶33番地
電話 20-8747 (直)
編集 広報委員会
ホームページアドレス: <http://www.city.uji.kyoto.jp/gikai/>

9月定例会

京都府南部地域豪雨災害に関する一般質問相次ぐ

◆(仮称)宇治市自転車の安全利用を促進する条例(素案)の公聴会が開催(10月18日)される



豪雨災害被災地域の様子



8月13日夜から14日未明にかけて降り続いた記録的な豪雨は市内各所に甚大な被害をもたらしました。お亡くなりになった方に哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた多くの皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

また、この度の災害に際しましては被災者の皆様には被災直後からのお見舞いや義援金、ボランティア活動などのご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

平成24年9月定例会は、9月18日から10月16日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会では、市から提出された「平成24年度宇治市一般会計補正予算(第2号)」をはじめとする19議案が可決・同意されました。また、「アメリカ政府の核性能実験に反対する決議」(2回)・「地球温暖化対策に関する『地方財源を確保・充実する仕組み』の構築を求める意見書」、2決議1意見書が可決されました。

(8面に議決結果を掲載)

市政に関する一般質問は、9月25日、26日、27日の3日間にわたり、16人の議員が行いました。(2・3・4・5・6面に掲載)



国・京都府に要望書を提出

平成24年9月12日に市議会では宇治市とともに、一日も早い災害からの復旧が行われるよう国・京都府に要望書を提出いたしました。要望事項については次のとおりです。

- ①被災者の生活再建
- ②災害復旧への財政支援

決算特別委員会13人で審査

9月定例会最終日に、平成23年度宇治市一般会計歳入歳出決算をはじめとする決算関係9議案が市から提出され、13人の委員で構成される決算特別委員会が審査されました。

豪雨災害対策特別委員会を設置

議会では、災害対策に一元的に対処するため13人の委員で構成される平成24年8月13日・14日京都府南部地域豪雨災害対策特別委員会を設置しました。

もくじ

- 2~6面 一般質問の項目一覧
一般質問
議会をご覧になりませんか?
12月定例会の予定
行政視察の報告
- 7面 委員会の審査報告
可決された決議・意見書
教育委員会の委員の任命に同意
人権擁護委員候補者の推薦に適任の意見
- 8面 議決結果
議事内容(抜粋)
虚礼廃止のお願い
議会トリビア



「(仮称)宇治市自転車の安全利用を促進する条例(素案)」の公聴会を開催

最終日に行われた総括質疑の内容については、次号でお知らせします

委員 坂下 弘親
副委員長 田中 美貴子
委員 宮本 繁夫
山崎 恭一
木沢 浩子
西川 博司
石田 正博
荻原 豊久
委員 金ヶ崎 秀明
関谷 智子
稲吉 道夫
浅見 健二
片岡 英治

一般質問

平成24年9月定例会の
一般質問は9月25日、26
日、27日の3日間にわた
って行われ、16人の議員
が質問を繰り広げました。
紙面の都合により、その
一部をお知らせします。



定例会一般質問の
様子をインターネ
ットで配信中(録
画中継)
詳しくは会議記録
をご覧ください。

録画中継や会議録は、
市議会ホームページの
「議会中継」、「会議録
検索システム」でご覧
になれます。

宇治市議会

検索

一般質問の項目一覧

木幡池の治水対策

渡辺 俊三(共産)

荻原 豊久(自民)

一般質問とは、議員が
市政全般にわたり、事務
執行の状況・将来に対す
る方針等について、執行
機関の見解を求めること
です。

④府道京都宇治線と二尾
木幡線交差点

①豪雨災害対策
②バス路線存続問題
③市集会所問題

①市長の政治姿勢
②公共交通政策
③障害者の雇用・就労の促進
④災害対策

浅井 厚徳(無会派)

①市長の政治姿勢と当面
する行財政運営

石田 正博(民主)

木村 正孝(社会)

川越 清(自民)

②防災対策
③バス路線と公共交通政策
④小倉駅高架化と周辺整備

河上 悦章(公明)

木村 正孝(社会)

①消防

②防災対策

①地域豪雨災害に直面して
②子供達の安心と安全

①地域防災計画と今次災
害対応(水道防災計画
及び水道部災害対応マ
ニュアル含む)

②環境政策

①豪雨災害

②学校施設の非構造部材
の耐震化

②観光振興計画

③大久保駅前交通広場

②医療保険制度

③「いじめ防止条例」
(仮称)の制定

③「いじめ防止条例」
(仮称)の制定

④新宇治淀線

④生活保護

片岡 英治(無会派)

片岡 英治(無会派)

⑤JR新田駅

①景気対策

松峯 茂(民主)

松峯 茂(民主)

鳥居 進(公明)

②介護保険

①市長の政治姿勢

①マイタウン出産と子育
て支援

①防災・減災

③子育て世帯への支援

木沢 浩子(共産)

②クラブ活動活性で子た
ちを元気に

②通学時の安全性

池内 光宏(社会)

①雨水対策

②観光振興三題

③市税収入

①市長の政治姿勢

③高齢者福祉

③観光振興三題

金ヶ崎 秀明(自民)

②防災対策

③高齢者福祉

③久保田市長の健康状態
公表を

①公務員制度改革

②防災対策

田中 美貴子(民主)

田中 美貴子(民主)

②いじめ問題

③高齢者福祉

④久保田市長の健康状態
公表を

③京都府南部地域豪雨、

④地域課題

④久保田市長の健康状態
公表を

④地域課題

④久保田市長の健康状態
公表を

④久保田市長の健康状態
公表を

④久保田市長の健康状態
公表を

④久保田市長の健康状態
公表を

④久保田市長の健康状態
公表を

自民党議員団
川越 清



消防

京都府南部地域豪雨
災害時における
消防団の活動は

答弁～ 災害発生直後から警戒
本部を設置し、災害救助
活動を実施された

問 今回の水害により、
改めて自然の猛威を痛切
に感じた。大規模化する
災害の備えとして消防力
の整備は、安心して暮ら
していく上で非常に大き
い。

答 消防団では、災
害発生直後から消防団警
戒本部を設置され、消防
団長指揮のもと災害救助
活動を実施された。団員
には土のうづくりをはじ
め、ゴムボートによる住
民の救出活動、建物火災
の防御活動などを実施し
てもらった。8月14日か
ら31日までで、延べ46
8名の団員に出動いた
だいた。

公明党議員団
鳥居 進



行政
市が管理する橋梁等
の改修計画はどうか
っているのか

答弁～ 平成23年度から「橋梁
長寿命化修繕計画」の
策定に取り組んでいる

問 市が管理する構造物
や建築物、橋梁等の構築
時期や劣化状況の掌握、
また改修計画はどのよう
になっているのか。
建設部長 公共建築物は、

行政
市が管理する橋梁等
の改修計画はどうか
っているのか

答弁～ 平成23年度から「橋梁
長寿命化修繕計画」の
策定に取り組んでいる

問 今回の水害により、
改めて自然の猛威を痛切
に感じた。大規模化する
災害の備えとして消防力
の整備は、安心して暮ら
していく上で非常に大き
い。

答 消防団では、災
害発生直後から消防団警
戒本部を設置され、消防
団長指揮のもと災害救助
活動を実施された。団員
には土のうづくりをはじ
め、ゴムボートによる住
民の救出活動、建物火災
の防御活動などを実施し
てもらった。8月14日か
ら31日までで、延べ46
8名の団員に出動いた
だいた。

交通

近鉄大久保駅前
交通広場の内容は

答弁～ バス停留所については、
駅前広場内に移動す
る予定である

問 本市の南の玄関口で
ある近鉄大久保駅の駅前
交通広場の整備について、
現在の進捗状況は。

建設部長 バス停留所の
配置は、現状どおりの行
き先別で駅前広場内に移
動する予定である。バス
の出入りは、北側の出入
り口と市道東裏西裏線と
の交差点部に信号機を設
置することで、駅前広場
へは右・左折ともに出入
りが可能となる。現在、
周辺の交通の状況やバス
利用者の利便性を考慮し
ながら、バス事業者と運
行ルートについても協議
をしている。

防災

登下校時に児童が
災害に遭わないた
めの対応は

答弁～ 大雨警報・洪水警報発
令時にも休校措置を行
うよう変更を行う

問 市内の小・中学校で
登校が中止となるのは暴
雨警報発令時にも休校措
置を行うよう変更を行
うよう変更を行う

教育部長 各学校の教職
員が付き添って下校する
等の安全対策を行っている。
また、警報発令時に
帰宅が困難である場合は、
一時的に学校待機とする
対応も行っている

自民党議員団
金ヶ崎 秀明



行政

幹部クラスは
任期つき採用に
すべきでは

答弁～管理監督者に登用で
きる市職員の育成に努
めていきたい

問 団塊の世代の大量退
職により職員の経験不足
は否定できず、資質の向
上は急務である。職員の
人材確保、昇進制度につ
いて、市の見解は。

市長公室長 新規職員採
用試験は30歳まで受験可
能とし、面接も3回に拡
大して優秀な人材を採用
している。個々の職員の
能力や適性等を把握し、
人事考課制度等も活用し
た昇任管理を進めている。
問 人事制度において外
部の有識者の意見が反映
されるよう幹部クラスは
任期つき採用にするべき。
任期つき採用にするべき
情熱のある若手職員の抜
擢も含め、市の考えは。

市長公室長 大規模災害
が発生した場合、管理監
督者には幅広い見識と統
率力、判断力等が求めら
れる。これらは長年培わ
れた知識と経験、職員相
互の連携等を通じて発揮
できるもので、管理監督
者に登用できる市職員の
育成に努めたい。

行政

天下りについて、
本市の現状は

答弁～退職者の就職のあつ
せん等は行っていない

市長公室長 長年市職員
として培われた能力や経
験等を有した人材が必要
であるといった理由によ
り人材の紹介依頼があつ
た場合にのみ退職予定者
を紹介しており、関係団
体への退職者の就職のあ
つせん等は行っていない。
問 職員の再就職支援は
人材データベース制度に
よることとし、この場合
を除き、職員または退職
者が営利企業等に再就職
することや、あつせんす
ることを禁止すべき。

市長公室長 退職者の再
就職支援を実施する方針
がない中で、それらを実
施する考えはない。

無党派
浅井 厚徳



行政

任期4年間を
振り返って、市長と
しての感想は

答弁～おおむね合格点に達
することができた

市長 市民要望の実現に
向けた取り組みとして、
マニフェストで示した項
目において、全く着手で
きなかったものはなく、
おおむね合格点に達する
ことができた。道半ばと
なっている事項について
は、残された任期の中で
全力を傾注して実行して
いきたい。今後の市政に
おける課題については、
まずは京都府南部地域豪
雨災害からの復旧と災害
に強いまちづくり、宇治

問 4年任期の最終の議
会を迎えているが、この
4年間の振り返って、率
直な市長としての感想と、
これからの市政運営や将
来に向けた今後の課題も

防災

明確になった課題を
いかに防災計画に
反映させるか

答弁～検証や総括を踏まえ、
見直しの方策等を
検討していく

市長公室長 災害の応急
復旧対応や被災者への生
活支援を最優先に取り組
んでいるが、今後実施す
る今後の災害の検証や総
括を、何らかの形で地域
防災計画に踏まえられる
ような見直しの方策等
について検討していく。な
お、今後の見直しの手法
やスケジュール等につい
ては、改めて議会へ報告
する。

課題が提起されているが、
現時点においてどのよう
に整理されているのか、
それらの課題について防
災計画にどう反映させて
いくのか、手法と見直し
は。

共産党議員団
山崎 恭一



防災

豪雨災害の被害
拡大は行政に
責任があるのでは

答弁～弥陀次郎川の決壊原因
については、府の検証
結果を注視したい

問 京都府南部地域豪雨
災害は、過去最大級の豪
雨災害。これまでの一般
質問でも「弥陀次郎川は、
天井川になっており、東
宇治で最も危険な川」と

指摘してきた。市の認識
は甘かったのではないか。
建設部長 弥陀次郎川の
決壊原因については、府
の検証結果を注視したい。
問 天井川の改修は20年
間で六分の一しか進んで
いない。防災大臣が現地
視察の際に、「対策の遅
れている市街地の中小河
川」と発言。府は、宇治
土木事務所を廃止・統合
して、河川担当者を4割
削減。市は、平成17年度
で河川課を廃止。必要な
人員と体制を削って中小

2次災害防止に
向けた今後の
見通しは

答弁～府・市で連携を
図り進めていきたい

問 弥陀次郎川流域の防

産業

大型店進出に歯止めを
かけなかったのが小売
店落ち込みの要因では

答弁～複雑多様化している市
場動向の影響が大きい

問 地域経済の落ち込み
は深刻で、特に卸売、小
売店では、この10年間で
店舗数は433、従業員
数は1855人減少して
いる。その要因は、市民

問 卸売業、
小売業の事業所数、従業
員数ともに減少傾向にあ
ることは承知している。
しかし、個人市民税は10
年前と比較して増加して
いる。インターネットや
通信の販売の増加等、複
雑多様化している市場動
向の影響が大きい。
問 圧倒的多数は商店で
物を買う。小売店は規模
品揃え等で大型店に競争
上がった。年金が減少し

福祉

一般会計からの
繰入で介護保険料
の引き下げを

答弁～さらなる市民負担を求
めることでもあり不適切
だ

問 介護保険料は基準額
で年額1万2910円も
上がった。年金が減少し

健康福祉部理事 一般会
計からの繰入を禁止する
条文や罰則規定等はない
が、法に基づき運用して
いくことは制度の基本。
介護給付費が増加してき
ている中で、法定負担分
を超える一般会計からの
繰入は市民に負担を求め
ることであり、不適切だ。

社会議員団

池内

光宏



都市整備部長 現状を地

公共交通機関の整備と拡充についての見解は

答弁～地域のニーズを把握し、公共交通の可能性について検討していく

交通

バス事業者から小倉、横島、菟道明星の3路線について来年3月で休止したい旨説明があったが、公共交通であるバス路線の存続についての見解は。

豪雨により、奈良線の戦川橋台の東西両脇部分が崩落し、早急に復旧対策が必要だが、どのような状況か。あわせて、宇治

調査の進捗状況は。また、

二次災害防止のための緊急対策についての見解は

答弁～すべての場所についてどのように対応するかを詳細に詰めていく

防災

京都府南部地域豪雨

災害の要因は、国、地方自治体としての治山治水がおろそかになっていった結果であると考えられる。府とも十分協議をして、下流に災害をもたらすことのないような対応を求める。二次災害防止のための緊急対策についての見解は。

市民環境部長 土砂や流木の撤去に向け現在、府と協議を行っている。木幡池の治水対策における貯水容量の確保は重要であり、浚渫等の維持管理の強化を府に要望したい。すべての場所についてどのように対応するかを詳細に詰めていく。

民主党議員団 石田 正博



子どもの安心・安全を守る危機管理対処マニュアルの必要性は

答弁～学校危機管理マニュアルを作成し、それに基

災害や事件発生時等、子どもたちが置かれている環境に対する危機管理対処マニュアルの必要性を感じているが、見解は。

子どもたちが置かれている環境の変化に素早く対応するために、各学校に対してどのような指導をしているのか。

通学時の車両事故が起きる要因を少なくする指導をすべき

答弁～学校が総力を挙げて児童の安全確保を図るよう求める

交通

子どもたちが巻き込まないよう事故が起きる要因

交通安全教育の内

子どもたちが巻き込まないよう事故が起きる要因

共産党議員団 渡辺 俊三



市長公室長 床下浸水被害の住家が非常に多いことも承知しているが、支援事業の内容や対象者の拡大は困難である。

床下浸水など被災家屋全体を視野に入れた支援策を

答弁～支援事業の内容や対象者の拡大は、困難

防災

床下浸水家屋にも大きな改修を必要とするものもある。床面の復旧工事は自己負担となっており、支援策を拡大できないか。

建設部長 本市管理の普通河川について、普通河川整備計画の策定の検討を行うとともに、維持管理工事についても計画的に実施していく。

公明党議員団 河上 悦章



戦川の溢水により浸水被害の出た菟道車田地域の水害対策は

答弁～整備済みの排水路を戦川へ接続している

防災

京都府南部地域豪雨災害で被害のあった菟道車田地域の水害対策の計画は。

建設部長 関電放水路は発電所の定期点検の際、緊急に排水を放水するための水路で、外部からの

学校施設における非構造部材の耐震化の状況は

答弁～夏休みを中心に調査を実施し、年末をめどに結果を集約したい

防災

学校施設の耐震化は、体育館や校舎の改善が進

バス路線に補助金を出さないというのが、市の基本姿勢か

答弁～バス路線維持の可能性を検討しており、年内に方向性を出す

交通

バス路線の存続、継続運行を住民は強く求めている。本市だけが補助金を出していないのは、特異な状況だが、補助金を出さないというのが、市の基本姿勢か。公共交通に補助金を出すというのは、地方バス路線維持費等国庫補助金という国

レベルで制度化されている。近隣自治体も補助金を出して、公共交通空白地域の解消と交通弱者支援をしている。公共交通に対する市の責任をどう考えているのか。

雨水流入は安全が損なわれるため、排水路等の接続を認めていただけない。しかし、地域からも関電放水路の緊急時の使用の要望もあり、関西電力に対して、地域の要望を踏まえた協議を行いたい。

民主党議員団
まつみね しげる
松峯 茂



的な考え方は。

【市長】現在策定中の地域防災計画の検討項目の一つであり、今回の災害の検証も踏まえて、応援、受援について検討したい。

防災

豪雨災害時に災害時相互応援協定は
どう機能したのか

答弁～協定を締結している自治体から、人的・物的支援を受けた

【市長】災害時相互応援協定を結んでいる自治体として、近隣9市町による浸水家屋の消毒及び建物被害状況調査、宇部市には建物被害状況調査、越前市には消毒用資機材の提供等の支援いただいた。また国交省や自衛隊、警察、京大防災研究所、豊岡市、東京都・都内市区町村、京都府、京都市等、救助活動や応急復旧活動等の支援をいただいた。

【問】他の自治体に対する災害応援についての基本

民主党議員団
たなか みきこ
田中 美貴子



防災

災害時の市民との協働についての考えは

答弁～自主防災組織の育成の必要性を改めて感じた

【市長】地域社会の中で災害の初動対応ができる自主防災組織の育成の必要性を改めて感じた。

【問】自助・公助・共助のあり方、役割分担の明確化について、災害状況の伝達、地区班の役割はどうであったのか。被害状況、資料の作成についての今後の予定は。

【市長公室長】地区班の主な役割は避難所開設や被害状況の把握である。状況については、市ホームページにて毎日新しい情報

福祉

敬老祝金の
廃止による
財政効果は

答弁～平成25年度の影響額は約8600万円

【問】今後増加する高齢者への施策のあり方として、個人給付的な事業を見直すことは評価する。敬老

祝金の廃止による財政効果と対象人数は。

【健康福祉部理事】廃止による平成25年度の影響は対象人数が5230名で削減額が約8600万円と試算している。

【問】廃止や縮小する事業を選択する基準は。

【健康福祉部理事】敬老祝金は、支給要件に所得制限がなく、生活状況等も勘案しない一律的な現金給付であり、個人給付的な事業であることから廃止する。同様の現金給付でも、在宅で介護をしている人に要件を満たせば支給する激励金等は引き続き制度を継続する。

産業

農政におけるNPOの役割や可能性についての見解は

答弁～本市農業の新たな担い手、耕作放棄地の再生の可能性があると考える

【市長公室長】NPOや市民団体との協働が重要だと考えるが、その委託状況は。【市民環境部長】平成23年度の実績で、教育や福祉

【市長】地域社会の中で災害の初動対応ができる自主防災組織の育成の必要性を改めて感じた。

【問】自助・公助・共助のあり方、役割分担の明確化について、災害状況の伝達、地区班の役割はどうであったのか。被害状況、資料の作成についての今後の予定は。

共産党議員団
きざわ ひろこ
木沢 浩子



教育

学校施設は
どうあるべきだと
考えているのか

答弁～安全で安心して学習できる施設であることが重要

【問】市内の多くの小中学校が老朽化している。市内の公立学校に通学する子どもたちに平等の教育環境を整えていくことは、行政の責任。新築・改築

【問】トイレ改修や外壁工事などの大規模改修工事は、耐震補強工事と空調機設置工事が終了する平成26年以降になるのか。また、どのような改修を目指しているのか。

【問】市内の多くの小中学校が老朽化している。市内の公立学校に通学する子どもたちに平等の教育環境を整えていくことは、行政の責任。新築・改築

【問】トイレ改修や外壁工事などの大規模改修工事は、耐震補強工事と空調機設置工事が終了する平成26年以降になるのか。また、どのような改修を目指しているのか。

福祉

敬老祝金・長寿記念品の廃止は、
経費削減が目的だ

答弁～制度で支える高齢者施策を実現する

【健康福祉部理事】さらなる認知度向上に努力する。増員した職員体制で、包括的支援の充実を図りたい。小地域包括ケア会議を開催し、地域で支える体制を構築していく。

【問】敬老祝金・長寿記念品の廃止は、削減した経費で今後の高齢者施策を

【健康福祉部理事】さらなる認知度向上に努力する。増員した職員体制で、包括的支援の充実を図りたい。小地域包括ケア会議を開催し、地域で支える体制を構築していく。

産業

他市と比較して
本市の企業
誘致策の現状は

答弁～山城地域他市町と比較してもトップクラス

【問】新名神高速道路建設予定の京田辺市では14社の企業が立ち退きすることになり、企業誘致合戦が繰り広げられている。企業誘致すべきでは。

【問】本市を縦断する京滋バイパスに固定資産税をかける等、いろんなアイ

【問】他市と比較した時、本市の企業誘致条件、企業誘致策の状況は。

【問】新名神高速道路建設予定の京田辺市では14社の企業が立ち退きすることになり、企業誘致合戦が繰り広げられている。企業誘致すべきでは。

【問】本市を縦断する京滋バイパスに固定資産税をかける等、いろんなアイ

交通

コミュニティ
タクシー導入の
考えは

答弁～新たな公共交通手段の先進事例として研究の対象としたい

【問】東京都小平市では、ワンボックス車両を使用したコミュニティタクシー

【問】新名神高速道路建設予定の京田辺市では14社の企業が立ち退きすることになり、企業誘致合戦が繰り広げられている。企業誘致すべきでは。

【問】本市を縦断する京滋バイパスに固定資産税をかける等、いろんなアイ

【問】東京都小平市では、ワンボックス車両を使用したコミュニティタクシー

社会議員団

木村 正孝



防災

危機管理監の設置が必要では

答弁～ 今般の災害の検証や総括を行う中で検討していきたい

【問】災害に強いまちづくりのために危機管理監の必要性を主張してきたが、今回の災害を踏まえ、危機管理監設置の必要性は、市長公室長 今後、災害

【市長公室長】OB職員の任用は、これまで蓄積された行政経験と専門的知識を災害対応に活用できると考えており、既に任用について検討をしている。

【問】災害対応において職員OBの活用を図るべきと考える。見解は。

【問】京都府南部地域豪雨災害で断水した地域に対する水道部の対応は。

【問】炭山地区は、停電のために水道施設への電気供給がとまり断水したが、今後の対応は。

【問】炭山地区は、停電のために水道施設への電気供給がとまり断水したが、今後の対応は。

防災

豪雨災害で断水した地域にどのような対応をしたのか

答弁～ 地域と協議を行い、迅速に対応をした

【問】京都府南部地域豪雨災害で断水した地域に対する水道部の対応は。

【問】炭山地区は、停電のために水道施設への電気供給がとまり断水したが、今後の対応は。

【問】炭山地区は、停電のために水道施設への電気供給がとまり断水したが、今後の対応は。

炭山地区については、災害時の備蓄飲料水であるボトルドウォーター3600本を提供。道路が応急復旧された16日からは小学校の受水槽への給水や給水タンクを2カ所設置、合計3カ所の給水ポイントから応急給水を行った。あわせて、順次各戸への給水復旧作業に着手し、22日には断水を解消した。

炭山地区は、停電のために水道施設への電気供給がとまり断水したが、今後の対応は。

無会派 片岡 英治

英治



観光

宇治川花火大会が安全に実施できるための方策は

答弁～ 1千数百人に及ぶ警備等、安全対策を講じられている

【問】今年の宇治川花火大会は21万人の観覧客があり、ここでも何か起きたら明石の花火大会の二の舞になるのでは。何も起きない間によい方法はない

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

観光

宇治市でもアニメに よるまちおこしを 行ってはどうか

答弁～ 行政の環境整備が効果的な観光振興になるのか推移を見守りたい

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

【問】滋賀県豊郷町に「けいおん」のモデルになった学校があり、地元高校生がバンドの全国コンクールをしたところ、ブームになって人口1万人のまちに5万人集まってきた。このようなことから、

議会をご覧になりませんか？

12月定例会の予定

月日	曜日	会議日程等
12/20	木	議会運営委員会
12/25	火	請願提出締切
12/26	水	議会運営委員会
12/27	木	本会議 (招集・提案説明等)
1/8	火	議会運営委員会 本会議 (議案審議等) 全員協議会 委員長会議
1/11	金	本会議(一般質問)
1/15	火	本会議(一般質問)
1/16	水	本会議(一般質問)
1/18	金	常任委員会
1/21	月	常任委員会
1/22	火	常任委員会
1/23	水	常任委員会
1/28	月	議会運営委員会
1/29	火	本会議(議案審議等)

次の定例会は12月27日からの予定です。正式日程は12月20日の議会運営委員会 で決定します。

1.本会議

●傍聴の手続き

- ①本会議場の傍聴席は議会棟4階にあります。
- ②議会棟4階の傍聴受付で、住所、氏名を受付票に記入して、傍聴受付箱に投函してください。
- ③先着順でご入場ください。

●傍聴席定員

- ①傍聴席 65席
- ②車いす 5台

2.委員会

●傍聴の手続き

- ①委員会室の傍聴席は議会棟3階にあります。
- ②議会棟2階の議会事務局で、所定の傍聴申込書に、住所、氏名、傍聴を希望する案件名を記入して、お申し込みください。
- ③開会予定時刻の30分前で定員を超える場合は抽選、超えない場合は先着順に入場できます。
- ④申込者に対して、『傍聴許可書』をお渡しします。

●傍聴席定員

- ①第一・二委員会室 10人
- ②第三委員会室 20人 ※車いす対応可

3.傍聴に際しての注意事項

議場の秩序をみだし、会議を妨害した場合は、退場していただくことになりますのでご注意ください。(宇治市議会傍聴規則第6条、第7条)

行政視察の報告

議会運営委員会・広報委員会の実施した先進地への行政視察について報告します。ホームページの中でも掲載していますので、是非ご覧ください。

議会運営委員会

●日程

7月11日から13日

●視察人員

委員9名、正副議長、市関係部署1名、議会事務局2名 計14名

●視察先・視察項目

【静岡県島田市】

①議会基本条例の運用状況

②議会だより

【愛知県豊橋市】

①法第96条第2項に定める議決事項

③議員定数



豊橋市での視察風景

②議会運営
③予算議案・決算議案の審査方法
④地震対策調査特別委員会

広報委員会

●日程

8月2日から3日

●視察人員

委員10名、議会事務局2名 計12名

●視察先・視察項目

【埼玉県戸田市】

①議会広報紙(市議会だより)の編集・発行



戸田市での視察風景

①議会広報紙(市議会だより)の編集・発行

議会広報誌等を活用して、

より多くの情報を提供するとともに、わかりやすい紙面づくりを目指している。

9月定例会 委員会の審査報告

9月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会が審査した内容について、その一部をお知らせします。

市民環境 宇治川花火大会の観客数が昨年度比約4万人増 〈有料観客席販売総数、3724席、1248万5千円〉

【審査項目】
●報告 第52回宇治川花火大会の結果概要について
市から次のとおり説明が行われた。
8月10日に実施した花火大会の観覧者数は、約21万人と、昨年度の17万人から約4万人増となっている。安全対策については、自主警備員、消防少年補導、鉄道事業者、警察等により、1千数百名の人員を配して安全の確保を図られた。救急出動件数は6件、救護所受け入れ数は25件であり、主には熱中症等であった。



有料観覧席については、今年度から新たに横島浜会場との中にプレミアムシートを設け、販売総数としては、3724席、1248万5千円の収入があった。
これに対し委員から、「今年度から新たに増やした会場は今後も続けるのか」、「会場を増やしたことに對する安全対策の考えは」等の質疑が行われた。

建設水道 京阪宇治バス廃止予定路線について存続運行を 〈請願は継続審査とする〉

【審査項目】
●請願第24―4号 京阪宇治バスの運行についての請願
請願趣旨等について議事事務局から説明が行われた。
京阪宇治バス310系統の運行は、平成25年3月末で廃止が予定されているが、この路線は、市内で身体障害者手帳を所持する交通弱者の半数が利用しており、各公共施設の往復に貴重な移動手段となっている。高齢者障害者に移動の不便を強いるような措置を回避されるよう、強く要望する。



続いて委員会は、請願者のうち二人を参考人として招致し、請願提出に至った思いや現状等について質疑を行った。
その後、「バス事業者の廃止申請の内容は」、「廃止を取り下げる場合の期限は」、「公共交通機関の利用しやすい環境づくりが、行政の役割では」等について質疑を重ね、審議不十分として、継続審査すべきものと決した。

総務 「第5次行政改革実施計画」の取り組み状況を報告 〈平成23年度取り組み実績を報告〉

【審査項目】
●報告 宇治市第5次行政改革実施計画の取り組み状況(案)について
平成20年度から24年度の5カ年を計画期間としている「第5次行政改革実施計画」の進捗管理の流れと、23年度の取り組み実績については評価が変わった項目に絞って、市から説明が行われた。
これに対し委員から、「行政改革の実施についての考え方は」、「集会所再生プラン策定の評価が上がっているのはなぜか」、「計画の達成を数値化しているにすぎず、施策の達成度で判断されるべきでは」、「敬老祝金の廃止という、行革の一番ホットな話題がこの計画に書かれていないが、見解は」、「評価は行政側からみたもの。もう少し評価の仕方も含め考えてほしい」、「取り組み予定や目標が実施できたものでも、AとBの評価があるのはなぜか」等の質疑が行われた。



【審査項目】
●請願第24―5号 小学校長期休暇期間における育成学級の8時開所を
育成学級は、春・夏・冬休み期間中、午前8時半まで学級が開かないため指導員が来るまで、子供たちだけで学級前で待たせている状態である。そのため、長期休暇期間中は育成学級の開所を8時からにするよう求めるものである。
これに対し委員から、「

文教福祉 小学校長期休暇期間中における育成学級の8時開所を 〈賛成少数で否決〉

【審査項目】
●請願第24―5号 小学校長期休暇期間中における育成学級の8時開所を求める請願
請願趣旨等について議事事務局から説明が行われた。
育成学級は、春・夏・冬休み期間中、午前8時半まで学級が開かないため指導員が来るまで、子供たちだけで学級前で待たせている状態である。そのため、長期休暇期間中は育成学級の開所を8時からにするよう求めるものである。
これに対し委員から、「



「どれぐらいの経費がかかるのか」、「働かなければならない保護者のため最大限の努力をすべきでは」、「事故が起こった場合の責任の所在は」、「なぜできないのか」、「安全面の確保は」、等の質疑が行われた。
無党派委員の反対討論と共産党議員団委員、社会議員団委員の賛成討論の後、採決が行われ、7名中賛成2名で不採択すべきものと決した。

可決された決議・意見書(要旨)

国会及び政府関係機関に送付しました。

アメリカ政府の核性能実験に反対する決議(9月20日可決)(9月27日可決)

アメリカ政府が本年8月27日に6度目、4月以降で2度目となる核性能実験を実施したことは、核実験禁止を求める国際世論を無視し、世界的な核軍縮や核兵器の廃絶を求める世界の人々の願いを踏みにじるものであり、さらなる核兵器の開発が懸念される。

宇治市議会は、アメリカ政府の核実験に對して強く抗議を行ってきたところであるが、その声をも無視し、核実験を繰り返す市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に應じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築することを国に強く求める。

また政府は、わが国が広島、長崎への原爆投下を体験した唯一の被爆国であることに鑑み、アメリカ政府に對し、毅然とした態度で臨むことはもとより、全ての国の核兵器の製造、実験、貯蔵、使用にも強く反対し、核兵器廃絶に向けて積極的な役割を果たされることを求めるものである。

地球温暖化対策に關する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に應じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築することを国に強く求める。

教育委員会委員の任命に同意

議会は、教育委員会委員の任命に同意しました。

◎教育委員会委員

西野 正博

(宇治市在住)

金丸 公一

(宇治市在住)

(敬称略)

人権擁護委員候補者の推薦に適任の意見

議会は、人権擁護委員候補者の推薦に適任と意見を付しました。

◎人権擁護委員候補者

藤原 了孝

入江 宗輔

原田眞智子

関河久美子

(宇治市在住)

池田 富美

門脇 洋子

小松美恵子

田村 貴哉

(敬称略)

9月定例会
議決結果

※議案の後ろの＜ ＞内は審査した委員会名、ないものは本会議直接審議。
共産=日本共産党宇治市会議員団（水谷、宮本、山崎、坂本、渡辺、木沢）
民主=民主党宇治市会議員団（矢野、西川、松峯、田中、石田、真田）
自民=自由民主党宇治市会議員団（坂下、川越、堀、久保田、荻原、金ヶ崎）
公明=公明党宇治市会議員団（河上、関谷、長野、鳥居、稲吉）
社会=社会議員団（浅見、池内、木村）
無会派1=浅井 無会派2=片岡

すべての会派が賛成した議案

議 事 内 容（注1）		
議案	市議会会議規則の一部改正〔議員提案〕	平成24年度一般会計補正予算（第2号）
	平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	平成24年度一般会計補正予算（第3号）
	平成24年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
	平成24年度水道事業会計補正予算（第1号）	特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正＜総務＞
	防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正＜総務＞	火災予防条例の一部改正＜総務＞
	簡易水道事業等給水条例の一部改正＜市民環境＞	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正＜市民環境＞
	水道事業給水条例の一部改正＜建設水道＞	生涯学習センター条例の一部改正＜文教福祉＞
	市道路線の認定＜建設水道＞	折坂三番割線（新茶屋踏切道）踏切拡幅工事委託に関する基本協定の締結＜建設水道＞
	平成24年度一般会計補正予算（第4号）	教育委員会委員の任命同意
諮問	人権擁護委員候補者の推薦に意見	
意見書案	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書	
決議案	アメリカ政府の核性能実験に反対する決議（9月20日可決）	アメリカ政府の核性能実験に反対する決議（9月27日可決）

会派で賛否が分かれた議案

○印＝賛成，×印＝反対

議 事 内 容（注1）		議決結果	会 派 名					無会派1	無会派2
			共 産	民 主	自 民	公 明	社 会		
議案	敬老祝金条例の廃止＜文教福祉＞	可決	×	○	○	○	×	○	×
請願	京阪宇治バスの運行についての請願＜建設水道＞	継続審査							
	小学校長期休暇期間中における育成学級の8時開所を求める請願＜文教福祉＞	不採択	○	×	×	×	○	×	○
意見書案	米軍輸送機「オスプレイ」配備撤回を求める意見書	否決	○	×	×	×	○	○	×
	大飯原発の再稼動中止を求める意見書	否決	○	×	×	×	○	○	○
決議案	平成24年度一般会計補正予算（第2号）に対する付帯決議	否決	○	×	×	×	○	×	○
動議	障害福祉サービス事業所「支援センターやすらぎ」に関する不正受給の調査に関する動議	否決	○	×	×	×	○	×	○

（注1） 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。

議事内容
(抜粋)

障害福祉サービス事業所不正受給の調査に関する動議

議員より「障害福祉サービス事業所「支援センターやすらぎ」に関する不正受給の調査に関する動議」が提出され、次のとおり説明が行われた。
2010年5月、府と市に対して市民から通報があり、不正受給が発覚した。通報から2年以上が経過しているにもかかわらず全容が明らかになっていない。議会として証人の召還や事務調査の権能を発揮し、全容解明をすることが求められている。したがって、不正受給調査特別委員会を設置することを提案する。
これに対し、質疑が行われた後、左記のとおり討論が行われた。

賛成
共産党議員団 坂本優子
関係者を証人として喚問して調査をする必要がある。委員会を設置して全容を解明することが重要である。時効を考えるならば、早急な対応を図らなければならない。

反対

社会議員団 木村正孝
100条委員会が市の調査と並行して行うことは何ら問題ない。議会として積極的にかかわり、今回の不正受給問題に対し調査権をもって市民に明らかにする責任がある。

自民党議員団 久保田幹彦
市が既に不正受給の調査を実施していること、不正受給額の返還に向けて取り組みを進めていること等から、今後も市の対応にゆだねることが適切である。

市民・各団体の皆さんには、ご理解をお願いいたします。

議会トリビア
～公聴会の開催～



▲公聴会の様子

平成23年4月に施行された宇治市議会基本条例第6条には「委員会は、必要に応じて、公聴会制度及び参考人制度を活用するよう努めるものとする」とあります。
公聴会は、様々な政策等について、賛成・反対同数で、学識経験者、利害関係者、一般公募の公述人から、賛否とその理由をお聞きし、政策等に反映させていく制度です。
公聴会の開催が議会基本条例等に記載されている自治体も増えていますが、実際に実施されている議会は、まだ少数です。

127号担当 広報委員会委員 坂本 優子

当である。
採決の結果、賛成少数で否決された。
虚礼廃止のお願い
政治家の寄付は罰則をもって禁止されています。有権者が勧誘・要求することも禁止されています。また、選挙区内で、年賀状などの時候の挨拶状（答礼のための自筆を除く）を出すことも禁止されています。
市民・各団体の皆さんには、ご理解をお願いいたします。